

## (公財) 諏訪郷友会 2019 年度事業計画

2017 年度に東京都立入検査で指摘された、組織運営・事業運営活動及び会計処理等につき改善維持を継続し適正な法人運営につとめる。

公益目的事業の柱である学生寮長善館は、今年度は館生定員の大幅割れに対応した緊縮予算での運営を余儀なくされており、途中入館生の勧誘を継続的に実施すると共に、2020 年度の館生募集活動の強化を図る。前年度に途中退館者が出た主原因と思われる、館生記念祭の内容等を見直し、役員・職員・館生間の信頼関係向上を目指し生活環境の改善を図る。

財政強化のための「財政健全化計画」での施策「育英事業協力金の倍増キャンペーン」は 3 年間の活動を終了したが、その実績を踏まえ目標額 400 万円の達成を目指す。そのため、長善館卒館生を中核とする学年別幹事制活動の推進などにより郷友会組織の強化と、協力金への情宣活動を強化する。

### <公益目的事業>

- 1 学生寮長善館の運営
  - 館生 33 人体制でのスタート
  - 定員 41 人へ向けての増員勧誘活動
  - 入館選考手続き規程の順守と記録保持
- 2 研修交流活動の開催
  - 夏季郷里大会開催 (8 月 25 日 (日))
  - 秋季大会、記念祭開催 (10 月 20 日 (日))
  - オープンセミナー開催 (夏季大会と併せ年 4 回)
- 3 会報等の発行
  - 「諏訪郷友会ニュース」夏号・冬号の刊行

### <収益事業>

- 1 長善館駐車場の経営
  - 現在の高利用率を維持
  - 長期未収金の回収と解決
- 2 太陽光発電の売電
  - 発電装置の保全につとめ、売電収益を確保

### <法人運営>

- 理事会運営・役員担務・会計処理手続き等に関する諸規定の厳正な運用につとめる。
- 2020 年 6 月予定の理事・監事改選に備え人選検討を進める。

